熊本県熊本地方の震度7地震(余震継続)に伴う対応状況

平成 28 年 4 月 <u>20 日 16 時 00 分</u>現在 岩手県総務部総合防災室 防災危機管理担当 電話 019(629)5155、5156

平成28年4月14日21時26分頃に熊本県熊本地方に震度7の地震が発生した後も、震度6強等の余震が継続していることから、4月16日4時30分に「平成28年熊本地震に係る岩手県情報連絡室」を設置、同日19時00分に岩手県応援本部に移行し、情報収集等を行っていますが、20日16時00分現在の対応状況についてお知らせします。

1 地震の発生状況(主なもの)

4月14日21時26分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生

4月16日01時25分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度6強の地震が発生 01 時 44 分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生 01 時 46 分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度6弱の地震が発生 03 時 03 分頃 熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度5強の地震が発生 熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度6強の地震が発生 03 時 55 分頃 07 時 11 分頃 大分県中部地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生 07 時 27 分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生 09 時 51 分頃 能本県能本地方を震源とする最大震度6弱の地震が発生 16 時 02 分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生 4月18日20時42分頃 熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度 5 強の地震が発生 4月19日17時52分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度 5 強の地震が発生 20 時 47 分頃 熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生

- 2 被害状況(4月20日 13時30分現在 消防庁調べ)
 - (1) 人的被害

死者 58 名、重傷者 220 名、軽傷者 929 名

(2) 物的被害

全壊 1453 棟、半壊 1314 棟、一部損壊 1205 棟

(3) 火災 14 件

- 3 全国知事会の対応
 - (1) 全国知事会災害対策都道府県連絡本部は、知事会現地連絡本部を熊本県庁に設置した。(派遣員数8名)
 - (2) 全国知事会は、大分県等と連携しながら、引き続き情報共有に努めるとともに、各都道府県に対し、知事会の対応状況等を連絡することとしている。
 - (3) 全国知事会は、被災市町村と支援県によるカウンターパート方式による支援を決定。

4 本県の対応状況

4月16日04時30分 岩手県情報連絡室を設置

16時03分 厚生労働省から県に対してDMATの派遣要請あり。

本県からは、医大および胆沢病院から各1隊派遣。

19 時 00 分 岩手県応援本部設置

21時09分 熊本県菊池市(遠野市の姉妹都市)から物資支援要請(※)

が遠野市にあり、運搬手段をトラック協会に調整(トラッ

ク2台を確保済)

※物資 遠野市準備:水 20×1,000 本 ブルーシート 500 枚

岩手県準備:水20×4,000本

4月17日02時35分 本県からのDMATが、大分県竹田市医師会病院へ到着(9

時頃から活動内容の調整)

08 時 10 分 菊池市からの物資支援要請にもとづき、県備蓄倉庫(北上市)

で物資(水)を積載してトラック1台が菊池市に向けて出

発。

を積載してトラック 1 台が菊池市に向けて出発。

4月18日23時00分 遠野市から出発したトラックは、菊池市体育館に支援物資を

降ろした。

4月19日09時00分 北上市から出発したトラックは、菊池市体育館に支援物資

を降ろした。

15時00分 災害廃棄物関係の事務処理等を支援するため、熊本県からの

要請を受け、環境担当技監、防災消防課長ほか1名を4月

20日から24日まで熊本県に派遣することを決定。

(18時00分) 熊本県教育庁から宮古水産高校を通じて支援物資の要請が

あったことから、県教委は支援物資を提供。(19 日 18 時宮 古水産高校のりあす丸が救援物資を積載し、宮古港を出港。 21 日、東京ビッグサイト側多目的埠頭で、熊本県立苓洋高

校の熊本丸に積み込み予定。)

4月20日10時00分 災害廃棄物関係の事務処理等の支援要員として環境担当技監、

防災消防課長等3名が熊本県庁へ向け出発。

5 本県DMATの活動状況

岩手医大チームは、4月19日18時10分に病院に到着し、解散。

胆沢病院チームは、阿蘇温泉病院での活動を 13 時 30 分で終了。20 日 12 時に大分空港発、伊丹空港を経由し、15 時 10 分に花巻空港に到着。

6 本県ICATの活動状況

4月18日、日本環境感染学会から本県の ICAT に対して、避難所の衛生管理状況を把握するため派遣要請があり、4月22日から25日までの間、医療関係者2名を派遣予定。

7 日本赤十字社岩手県支部の活動状況

4月20日、熊本県益城町保健センター臨時救護所において救護活動を開始。 4月23日まで活動を行い、4月24日、帰還予定。